

墨田区オリンピック・パラリンピック地域協議会
会議録

会議名 第7回 未来枠会議
日時 平成30年10月24日(水) 18時00分～19時20分
会場 区役所122会議室
出席者(敬称略) ・(公社)東京青年会議所墨田区委員会 吉田 ・(公社)東京青年会議所墨田区委員会 須藤 ・すみだ青年協力会 田中 ・第17代すみだ親善大使 岩田 ・個人枠 高橋 ・千葉大学 都築 ・千葉大学 原 ・千葉大学 内藤 ・個人枠 一色 計9名
会議の概要 1 前回の議事について 資料1について確認した。 2 10月29日(水)のキックオフイベントについて 【会員の意見】 :部会員 :区・事務局 資料2-1～4について確認した。 イベントタイトルが「2020すみだイベントリレーキックオフイベント」体感せよ!「634日後の世界」～634日かけてつなぐ。スカイツリー®と墨田の街～へと変更となった。 東京スカイツリーフロア350にて行う記念撮影は3パターン取りたいと考えている。1枚目は未来枠メンバーのみ。2枚目は未来枠と(一社)イマジンワンワールド。3枚目は学生ボランティアを含めたイベント従事者全員で取りたい。 夜景を背景に撮ることは難しいと思う。東京ソラマチ®8Fドームガーデン等、他の場所で取ることも検討してはどうか。 10月29日分のチラシは200枚分+ポスター2枚。11月30日分のチラシは500枚分印刷してもらいたい。 学生ボランティアの人数は上限があるため、事務局で調整の上、報告する。 東京ソラマチ8Fドームガーデンで撮影する場合は東京スカイツリーのライティングに関して版權の問題から、広報用には使用できない可能性がある。スカイツリー社へ確認の上、報告する。 チラシ配りは学生ボランティア。未来枠メンバーには着物展示やVRボクシングの運営を補助してもらいたいと考えている。 ジェイコム等複数のメディアが入る予定である。 チラシ配りを行える範囲は? 一般客の邪魔にならないよう、イベントスペース付近でしか行えない。 チラシについて、634の理由やイベントの趣旨等を追記してもらいたい。 VRボクシングについての記述は事務局で作成してもらいたい。 プレゼンテーションが無くなったのであれば、未来枠とは何かという記述が必要ではないか。また、未来枠の参加者募集に関する記述は必要ないか? 未来枠についての記述についても事務局で作成してもらいたい。 東京2020公認プログラムへの申請はどうなったか。 アクション申請はしたが回答はまだ届いていない。今回のイベントにおけるマークの使用は

間に合わない。今後のイベントについては検討する。

3 11月30日(金)の内容検討について

資料3-1~2について、千葉大学から説明があった。

10月29日のキックオフイベントにおいてチラシを配るのであれば、内容の検討が必要。

内容を決めるにあたっては講師をどなたに依頼できるのかという点が重要である。我々は15分程度話してもらいたいと考えている。

15分では十分な話ができないのでは。また、複数人をお願いするあるいは行政の職員等に頼むことも検討できる。

スカイツリー建設当時の話が聞ける方を調整してもらいたい。

東京2020パラリンピックの634日前であるという文言やイベント趣旨を追記してもらいたい。

Make a SUMIDA-スカイツリーで何をする？-というイベントタイトルは今後も使用するのか

そのように考えている。各回のテーマごとに-〇〇で何をする？-という部分をテーマにあった文言に変えていく等の使用を考えている。

11月30日のイベント内容については、今後、事務局と千葉大、ワークショップのファシリテーターの経験者が所属しているすみだ青年協力会の三者で調整を行うことになった。

4 次回の開催について

未定